

瀬木家文書

(採訪時住所 山口県大津郡向津具村久津)

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
1	文化 9	1812	申		4		川尻堂小祠付立 庄屋 大内市郎兵衛様内 (断簡)			切紙	1		14
2	嘉永 1	1848	申		11		御役座取引覚帳 (嘉永1~明治6年8月)	梅二郎		横帳	1	明治6年8月まで記入あり	1
3	嘉永 6	1853	寅		11	20	舟見立付帳	新兵衛妻		横帳	1		2
4	明治 5	1872	申		12		(木買入覚帳等綴)			綴	(3)		3
4	1	明治 5	1872	申	12		木買入覚帳			横帳	1		3 2
4	2	明治 7	1874	戌	2		蔵一立 <input type="text"/>			横帳	1		3 1
4	3	明治12	1879	卯	8		蔵続移一件控帳			横帳	1		3 3
5	明治15	1882	午		1		蠟燭売場控帳			横帳	1		4
6	明治20	1887	亥		1		萬日記覚帳 (金銭出入覚)			横帳	1		5
7	明治23	1890	寅		1		萬日記控簿 (金銭出入覚)			横帳	1		6
8	明治26	1893	辰		8		家一件雑用帳			横帳	1		7

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
9	明治33	1900			4		縣達及村役場照会一件綴 第五区	(向津具村役場)	(区長 瀬木伊作)	綴	(49)		12
9 1	明治33	1900			3	31	(区長当選につき通知)	向津具村役場印	瀬木伊作殿	切紙	1		12 2
9 2	明治33	1900			4	1	(区長会開催につき参集通知)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 3
9 3	明治33	1900			4	3	(害虫駆除豫防法による苗代田整理法実施につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	豎紙	1		12 4
9 4	明治33	1900			4	6	(農談会開設につき参集通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 5
9 5	明治33	1900			4	6	(種籾塩水撰施行につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 6
9 6	明治33	1900			5	2	(関西府縣聯合共送會出品物等の件につき協議出頭通知)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	豎紙	1		12 7
9 7	明治33	1900			5	6	(皇太子殿下御婚儀奉祝の件につき区長集会開設通知)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 8
9 8	明治33	1900			5	11	(川尻尋常小学校校舎改築にともなう工事請負投票の件通達命令)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 9
9 9	明治33	1900			5	17	(苗代田整理等の会合開催につき通知)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 10
9 10	明治33	1900			5	19	(「麦種子下附願」の雛形照会状)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	便箋	2		12 12

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
9 11	明治33	1900			5	24	(苗代田監督の郡書記出張につき応対依頼)	向津具村役場勸業課㊟	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 11
9 12	明治33	1900			5	30	(苗代田整理の為、郡主任出張の際、警察官協力の件、依頼状)	向津具村役場勸業課㊟	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 13
9 13	明治33	1900			6	4	(苗代田整理の件につき会合召集)	向津具村役場㊟	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 14
9 14	明治33	1900			6	9	(農事改良振興につき通達命令)	向津具村役場㊟	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 15
9 15	明治33	1900			6	16	(原野下戻請願につき証拠物搜索要請)	向津具村役場㊟	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 18
9 16	明治33	1900			6	20	(区内魚市場設立願および手続の件につき出頭通知)	向津具村役場勸業課㊟	第五区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 16
9 17	明治33	1900			6	22	(苗代田かんばつ対策の件につき会合召集)	向津具村役場勸業課	第五区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 17
9 18	明治33	1900			7	14	(農事講習会生徒募集の件につき会合召集)	向津具村役場㊟	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 19
9 19	明治33	1900			7	18	(農事講習会講習證書授与式挙行につき通知)	向津具村役場㊟	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 23
9 20	明治33	1900			7	19	(農事講習会生徒勧誘に際する弁当支給の件通達)	向津具村役場㊟	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 20
9 21	明治33	1900			7	20	(農事講習会開会につき出席要請)	向津具村役場	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 21

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
9 22	明治33	1900			7	21	(農事講習会日時変更通知)	向津具村役場印	瀬木 伊作殿	縦紙	1		12 22
9 23	明治33	1900			8	4	(社寺総代人改選その他の件につき会合召集)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 24
9 24	明治33	1900			8	19	(聯合軍戦勝の祝意のため国旗掲揚の件通達命令)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 25
9 25	明治33	1900			8	20	(浮塵子駆除の件協議につき会合召集)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 26
9 26	明治33	1900			8	25	(村内出沒の不審者に対する警戒通知)	向津具村長 斎藤友之印	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 35
9 27	明治33	1900			9	3	(害虫駆除の件につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木若松, 駆除掛梅崎三左衛門殿	便箋	1		12 27
9 28	明治33	1900			9	5	(川尻尋常小学校校舎上棟式挙行につき案内)	向津具村長 斎藤友之	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 28
9 29	明治33	1900			9	10	(害虫駆除の件につき会合召集)	向津具村役場印	駆除掛 瀬木伊作殿, 梅崎三左衛門殿	縦紙	1		12 36
9 30	明治33	1900			9	17	(衛生講談会開催の通知)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 29
9 31	明治33	1900			9	18	(出征兵葬儀のため村民出席要請につき通知)	大津郡報国会向津具村支部長 斎藤友之	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 30
9 32	明治33	1900			9	19	(害虫枯穂拔取実施につき厳達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 37

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
9 33	明治33	1900			9	20	(出征兵報国会送葬式会場変更につき通知)	向津具村支部	瀬木伊作殿	縦紙	1		12 31
9 34	明治33	1900			9	20	(害虫駆除の件につき召集通達)	向津具村役場印	瀬木伊作殿, 梅崎三左衛門殿	縦紙	1		12 32
9 35	明治33	1900			9	22	(害虫駆除訓要領の通達)	向津具村役場印	駆除掛 瀬木伊作殿, 梅崎三左衛門殿	仮綴	1		12 33
9 36	明治33	1900			9	25	(陸軍歩兵山崎栄次郎追悼法会開催につき通達)	大津郡報国会向津具村支部	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 34
9 37	明治33	1900			9	27	(戸数調査及び報告命令)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 38
9 38	明治33	1900			10	6	(隔離病舎敷地内工事請負投票実施につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 39
9 39	明治33	1900			10	16	(害虫枯穂抜取奨励につき通達)	向津具村役場印	駆除掛 瀬木伊作殿, 梅崎三左衛門殿	便箋	1		12 40
9 40	明治33	1900			10	16	(原野下戻請願事件実地踏査のための打合せ実施につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 41
9 41	明治33	1900			10	31	(御真影下賜のため区民奉迎の件通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 42
9 42	明治33	1900			11	4	(畜牛奨励講話会開催につき参集通知)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 43
9 43	明治33	1900			11	20	(麦の黒穂予防のため、麦灰水浸法奨励につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	便箋	1		12 44

目録番号	年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号
9 44	明治33	1900			11	20	(稲品評会褒章授与式挙行につき通知)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 45
9 45	明治33	1900			12	23	(伝染病隔離病舎建築工事請負投票実施につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 47
9 46	明治33	1900			12	26	(隔離病舎敷地工事請負投票実施につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	縦紙	1		12 46
9 47	明治33	1900			12	27	(旧隔離病舎敷地売捌きの入札実施につき通達)	向津具村役場印	区長 瀬木伊作殿	切紙	1		12 48
9 48	明治33	1900			12	29	(祝日革新のため「祝賀標準概定」徹底につき通達)	向津具村長 齋藤友之印	区長 瀬木伊作殿	仮綴	1		12 49
9 49							(網本七左衛門、藤井万蔵他18名書上)			切紙	1		12 1
10	大正 4	1915	卯		2		萬日記控簿(金銭出入覚)			横帳	1		8
11	大正11	1922	戌		2		萬日記簿(金銭出入覚)			横帳	1		9
12	大正14	1925	丑		2		萬日記控簿(金銭出入覚)			横帳	1		10
13	昭和 7	1932			4	1	久津浦久原浦漁業組合 昭和七年度 経費収入 予算書			仮綴	1		13
14				閏	11	30	難破船二付人使控帳			横帳	1		11

目録番号			年号	西暦	干支	閏	月	日	標題	作成	宛名	形態	数量	備考	整理番号		
15									封筒(山口縣大津郡向津具村久津 瀬木家文書 寄贈 寄贈受取書なし)			封筒	1	国立東海區水研 内 常民研封筒	15		

解題 瀬木家文書

史料の概要と特色

「瀬木家文書」に関する探訪の記録は残されていないが、13袋・14点の史料が本研究所に保管されていた。探訪時に使用された茶封筒（「水産庁資料整備委員会・日本常民文化研究所」の連名封筒）には「寄贈」と記されているが、探訪年月日は不明である。今回、これらの文書が公刊されることになり、再整理した結果65点となった。探訪時の住所は大津郡向津具村久津である。現在は市町村合併が進み長門市油谷向津具下である。

第1表 瀬木家文書分類表

文書の作成年代（文化9年～昭和7年）

No.		項目	点数	細目	点数	備考
1	家	経済・経営	12	商い	1	
				家計（出入）	11	控簿
2	村 関 係	村政	50	向津具村役場	49	役場からの通達の綴（明治33、区長瀬木伊作）
				災害救恤	1	破船関係（人使に瀬木伊作の名が見える）
		漁業組合	1	久津浦久原浦漁業組合	1	昭和7年度「経費収入予算書」
		名主文書	1	信仰	1	（近世文書）
3	雑	雑	1	封筒	1	
		計	65	計	65	

▽ 「瀬木家文書」探訪時住所 山口県大津郡向津具村久津 ▽ 現住所 山口県長門市油谷向津具下

平成18（2006）年11月に行った調査では瀬木家を訪問できなかったが、同じ向津具下に住む奥藤智一氏から瀬木家の情報を伺うことができた。「瀬木さんは古くからある旧家で、昭和7（1932）年頃には漁協の組合長をしていた。区長もやっていた可能性は十分ある。」ということであった。奥藤氏の証言はおおよそ

現存する「瀬木家文書」の内容と合致するものであった。その瀬木家文書を項目別に分類したものが第1表である。第1表に示されているように、役場文書が多いのが特徴である。総点数65点中、49点が向津具村役場から区長瀬木家に渡された通達であり、一括保管されていた。近世文書は3点（目録番号1、2、3）のみで、残りはすべて近代文書である。

この中には、昭和7（1932）年4月1日「久津浦久原浦漁業組合 昭和七年度経費収支予算書」（目録番号13）や閏11月30日「難破船ニ付人使控帳」（目録番号14）などが含まれている。この文書の存在状況からは、瀬木家と漁業組合との密接な関わりが存在したことを推測させる。

次に参考として、昭和4年の大津郡内漁業組合（組合の数は13）の組合員数を一覧表にしてみた。

第2表 昭和4（1929）年漁業組合員数一覧

（単位 人）

組合名	久津久原	伊上	掛瀨	大浦	川尻	立石	津黄	黄波戸	深川湊	仙崎	小島澤江	野波瀬	通浦	計
員数	86	39	58	238	226	113	82	242	131	807	96	156	457	2,731

▽山口県水産会『山口県之水産』参照。▽一組合平均210人

第2表から、久津久原・津黄・伊上・掛瀨の4組合は（当時13組合中、一組合平均組合員が210人であったことから考えて）、漁業組合のなかでは小規模である。久津久原漁業組合は39人、津黄漁業組合は82人、掛瀨と伊上両漁業組合にいたっては58人、39人である。大浦・川尻・黄波戸・仙崎・通浦の組合は200人以上の組合員を抱える大規模な漁業組合であったことがわかる。鯨組の基地があった浦は必然的に大規模な経営が行われ賑わったと考えられる。特に、仙崎の807人と通浦の457人の組合員数には注目されるが、長州捕鯨の中心地であった通浦（現在の長門市）は鯨が遊泳してくる通り道にあり、仙崎湾が鯨の捕獲を地形的に容易にしていたということもあって捕鯨基地として多くの組合員を抱えていたと思われる。

ところで、明治36（1903）年6月25日付の久津浦久原浦漁業組合理事瀬木伊作による報告が、『油谷町史』（379～380頁）に掲載されているので参考のために引いておきたい。この報告には、「久津浦久原浦の専用漁業区域は、東は向津具村・宇津賀村の村境（小田西浜の沖合いにある）手長島の中央を境とし、西南部海面を含む。北は海柱を境とし西北部海面を含む。元々、この海域は久津浦・久原浦・大浦（油谷湾に面する三浦）の入会海域であった。その起源は正保2（1645）年、大玉五郎左衛門が鯪網を引いたのが当浦における鯪網漁業の始まりであるとされる。明治21（1888）年、大浦の者が管内網代において大敷網による漁業を出願したことがあったが、久津浦・久原浦では組合を通して異議をととなえ鑑札が下付されなかったこともあった。」とある。この記事により、瀬木伊作が久津浦

久原浦漁業組合理事を務めた人物でもあったことは間違いないと思われる。

明治 33 (1900) 年 4 月「県達及村役場照会一件文書綴 第五区」(目録番号 9) にも、向津具村長斉藤友之、区長瀬木伊作の名が見える。この一綴り 49 点の通達内容は多岐にわたり、農産関係のものが多い。例えば、区長会参集通知・害虫駆除予防・農談会開設・麦種子下附願・稲品評会・伝染病隔離・農事改良振興・区内魚市場設立願などが含まれている。瀬木家は商売を家業としていたものか、明治 20 (1887) 年「萬日記覚帳」(目録番号 6、7)、明治 5 (1872) 年 12 月「木買入覚帳」(目録番号 4-1)、明治 7 年 2 月「蔵一立口」(目録番号 4-2)、明治 26 (1893) 年 8 月「家一軒雑用帳」(目録番号 8) など、家の関係史料 12 点も残されている。これらの史料内容から判断してこの文書群は久津地区の区長を務めた家、瀬木家に伝わった文書であることが確認される。

(文責 鈴木江津子)